



平成 29 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長 石橋 保彦
(コード番号：6249)
問合せ先 総務部長 藪中 潔
(TEL：03-6803-0301)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 21,800 | 百万円 170 | 百万円 170 | 百万円 △60 | 円 銭 △4.21 |
| 今回発表予想(B) | 20,000 | 2,000 | 2,000 | 1,000 | 70.11 |
| 増減額(B-A) | △1,800 | 1,830 | 1,830 | 1,060 | |
| 増減率(%) | △8.3 | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期) | 23,885 | △1,440 | △1,383 | △2,117 | △148.49 |

修正の理由

当期は、遊技機に対する規制等により、パチンコホールの設備投資は低調であり、当社グループでは、前期並みの機器販売台数を確保することが難しい状況となっております。また、パチンコホールの数も減少を続けており、売上高につきましては当初計画を下回る見込みとなりました。一方、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高が減少するなか、過度な価格競争による赤字販売に歯止めを掛け粗利を確保するとともに、開発項目の絞込みや開発体制の一部見直し等により販管費を抑制しており、当初計画を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、本日発表の「希望退職者の募集及び役員報酬減額に関するお知らせ」にも記載のとおり、希望退職者の募集の実施に伴う引き当て費用につきましては、平成 29 年 3 月期決算において、特別損失として計上する予定であります。計上額につきましては、現時点では応募者数が未確定であり、合理的な算定が困難であることから、今回の「業績予想の修正に関するお知らせ」には織り込んでおりません。業績予想の修正が必要となる場合には、確定次第、速やかにお知らせいたします。

※将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した将来の予想であり、実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上